

大和ハウスなんば展示場訪問記(2019.12.15)

1. はじめに

ホンダが手掛けるオーディオ用電源「LiB-AID E500 for Music」が、ダイワハウスなんば展示場（大阪）で試聴できるとのことで行ってきました。

<https://www.phileweb.com/news/audio/201911/29/21352.html>

<https://online.stereosound.co.jp/ct/17321928>

<https://www.honda.co.jp/battery/music/trial/>



2. 大和ハウスなんば展示場訪問の経過

ホンダが手掛けるオーディオ用電源「LiB-AID E500 for Music」は、クルマに使用されているリチウムイオン電池の技術を元に作られた“音楽仕様”のポータブル電源で、コンセントにフルテック「GTX-D NCF (R)」を専用設計して搭載するほか、電気伝導率に優れたオヤイデ電気の「102 SSC」を配線材に使用し、そのほかにも多数のノイズ対策を施し、オーディオ機器へクリーンな電源を提供することを旨とした製品ということで、ネット上や雑誌の試聴記事も見られます。

<https://online.stereosound.co.jp/as/17318524>

ステレオ 2019年12月号 P6

訪問したのは、住宅供給メーカーの総合展示場にあるダイワハウスのモデルハウスの一室で防音仕様の部屋でした。壁材の防音仕様やコーナーには吸音材を設置しています。

ここで楽器が演奏できるようになっており、Daliの小型スピーカーとONKYOのミニコンポでCDが聴けるようになっていました。このような環境があるということでホンダが大和ハウスとコラボして期間限定の試聴を行えるようになっていました。



最初に聴かせてもらったのは、ワーグナーの Ring で、さらに持参した最近購入した2枚のCDもかけてもらいました。

[ディスコグラフィー2019No.153](#)

[ディスコグラフィー2019.No.156](#)

試聴は、ホンダの電源と壁コンセントからミニコンポの電源をとって、おのおのCDを再生することで実施しました。

ホンダの電源の効果は、ミニコンポと小型スピーカーでも十分確認できるもので、音の濁りがとれ、楽器の質感がしっかりしてきます。

カタログによれば、定格は300Wまでいけるということですが、バッテリーの持続時間は1回の充電により、50Wで4~6時間程度なので、プレイヤーやプリアン

プなど電源容量を食わない機器に限定した使用になりそうです。
今回は、ミニコンポでの確認でしたので、本格的なオーディオ装置で聴いてみたい
ものです。

以上